

青 営 大 号 外
令和5年12月14日

報道機関各位

青森県営農大学校長
(公 印 省 略)

令和5年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会について

このことについて、学生の課題解決能力やプレゼンテーション手法等の習得、学習意欲の向上に資するため、2学年の学生が自ら課題を設定し、調査・研究に取り組んだプロジェクト学習の成果発表会及び1学年の代表学生による意見発表会を別添開催要領により開催することとしましたので、取材して下さるようお願いいたします。

- 1 日 時 令和5年12月20日(水) 9:30~16:20
令和5年12月21日(木) 9:00~16:30
- 2 場 所 青森県営農大学校 体育館
(〒039-2598 青森県上北郡七戸町字大沢48-8 TEL 0176-62-3111)
- 3 内 容 等 別添開催要領のとおり

報道機関用提供資料	
担当部署	青森県営農大学校
担当者	教務研修課長 下田 有紀
電話番号	0176-62-3111(代表) 0176-62-3112(直通)
所属長	校長 蝦名 照仁

令和5年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会開催要領

1 目 的

2学年の学生が自ら課題を設定し、調査・研究に取り組んだプロジェクト学習の成果発表を通して課題解決の方法やプレゼンテーション手法等を習得させるとともに、1学年の学生が将来の目標などに関する意見発表を通して学習意欲の向上を図ることを目的として、発表会を開催する。

なお、本発表会は、東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会に出場する代表者の選考を兼ねるものとする。

2 主 催

青森県営農大学校

3 日 時

令和5年12月20日（水）9：30～16：20

令和5年12月21日（木）9：00～16：30

4 場 所

青森県営農大学校 体育館

（〒039-2598 青森県上北郡七戸町字大沢48-8 TEL 0176-62-3111）

5 日 程

【1日目】12月20日（水）			【2日目】12月21日（木）		
開会式	9:30～9:40		第4部	9:00～10:20	畑作6課題
意見発表	9:50～10:30	3課題	第5部	10:30～11:50	畑作6課題
第1部	10:40～12:00	畜産6課題	昼食	11:50～12:40	
昼食	12:00～13:00		第6部	12:40～14:00	畑作6課題
第2部	13:00～14:35	果樹7課題	第7部	14:10～15:30	畑作6課題
第3部	14:45～16:20	果樹7課題	審査	15:30～16:10	
			閉会式	16:10～16:30	講評・表彰

6 概 要

(1) 発表課題数

ア プロジェクト発表 44課題（畑作園芸課程24、果樹課程14、畜産課程6）

イ 意見発表 3課題

(2) 発表課題名及び発表順序

令和5年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会プログラムによる

(3) 発表時間

ア プロジェクト発表 1課題12分（発表10分、質疑2分）

イ 意見発表 1課題10分（発表8分、質疑2分）

(4) 発表方法

ア プロジェクト発表

- ・パワーポイント (Microsoft Office Power Point 2019) による発表とする。
- ・画面は4：3とし、動画の利用は時間内で行う。

イ 意見発表

- ・口演とする。

7 審査員

審査員長：上北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室長

審査員：構造政策課担い手育成グループマネージャー

地方独立行政法人青森県産業技術センター野菜研究所栽培部長

地方独立行政法人青森県産業技術センターりんご研究所県南果樹部長

地方独立行政法人青森県産業技術センター畜産研究所繁殖技術肉牛部長

十和田地区農業士会会長

かみきたViC・ウーマンの会会長

営農大学校長

営農大学校教頭

8 審査報告及び講評

審査員長が行う。

9 表彰

(1) プロジェクト発表

最優秀賞：1 課題

優秀賞：2 課題

努力賞：3 課題以内

(2) 意見発表

最優秀賞：1 課題

優秀賞：1 課題

努力賞：1 課題

10 令和5年度東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会への代表者選考

(1) プロジェクト発表

上位得点3 課題を本校代表とする。

(2) 意見発表

上位得点2 課題を本校代表とする。

11 参集範囲

保護者、令和5年度学校関係者評価委員、外来講師、令和5年度農家実習受入農家、親元又は自営就農学生出身市町村、出身高等学校、農業協同組合、地方独立行政法人青森県産業技術センター、県関係機関 等

令和5年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会 プログラム

令和5年12月20日(水)

開会式 9:30~9:40

意見発表 9:50~10:30

No	課程	氏名	課題名
1	畑作園芸	橋本 祐将	農業へ懸ける想い
2	果 樹	相馬 幸弥	農業に対して思うことと自分の夢
3	畜 産	須藤 成	農業の理想について考える

プロジェクト発表 第1部 10:40~12:00

No	課程	氏名	課題名
1	畜 産	川村 卓	梱包技術を用いた堆肥の運搬・保管方法の検討
2	畜 産	白岩 嵩翔	肉用牛糞が堆肥化するまでの悪臭対策
3	畜 産	立崎 竜童	ハズバンドリートレーニングによる乳用牛の調教
4	畜 産	對馬 丈嗣	肉用牛のストレス軽減対策
5	畜 産	松山 翔	豚糞堆肥を用いた減肥の実践
6	畜 産	宮田 若菜	青森県営農大学校飼養牛の繁殖成績改善に向けた取組

<昼食> 12:00~13:00

プロジェクト発表 第2部 13:00~14:35

No	課程	氏名	課題名
7	果 樹	荒関 萌	ロボモアを使った草管理によるハダニ類の発生程度への影響
8	果 樹	石岡 翔哉	りんごの詰め剪定と流し剪定の作業効率について
9	果 樹	内山 碧斗	桃の摘果果実を利用した加工品の開発
10	果 樹	小山内 隆登	果物摂取量向上を目指したりんごと桃の粉末調味料の開発
11	果 樹	木村 拓斗	シャインマスカットのジベレリン処理時期の違いによる果軸のエビ反り症状の軽減の検討
12	果 樹	木村 直生	りんご「ふじ」で北側と南側に分ける摘葉方法の可能性
13	果 樹	工藤 優翠	着色管理の使用資材の違いによるりんご果実品質への影響

プロジェクト発表 第3部 14:45~16:20

No	課程	氏名	課題名
14	果 樹	小泉 響	りんごの各品種の認知度向上のための加工品開発と販売方法の提案
15	果 樹	小林 蒼明	ピンクネットによるりんご果実の日焼け防止
16	果 樹	小向 未来	ブルーベリーを使用した飲料ゼリーの開発と提案
17	果 樹	村上 翔	シャインマスカットの new 梢発生位置の違いによる省力化と品質向上の検討(2年目)
18	果 樹	山形 佳希	りんご「早生ふじ」の一発仕上げ摘果による作業時間と果実品質への影響について(つる割れ軽減)
19	果 樹	山谷 快成	りんごの紋羽病を太陽光の熱で防除
20	果 樹	山谷 路武	りんご「ふじ」の接ぎ木当年における苗木管理方法の検討

令和5年12月21日(木)

プロジェクト発表 第4部 9:00~10:20

No	課程	氏名	課題名
21	畑作園芸	赤石 真一朗	株間によるごぼうの太さの調整とサラダごぼう育成調査
22	畑作園芸	荒町 勇伎	追肥の量による、ながいもの品質及び収量の検討
23	畑作園芸	石郷岡 奎人	ごぼう栽培における基肥施肥の違いが収量・品質に及ぼす影響
24	畑作園芸	石田 梨月	野菜摂取量増加を目指したやさい味噌の開発
25	畑作園芸	大野 伯	にんにく「白玉王」におけるとう摘み作業が肥大に与える影響の検討
26	畑作園芸	大村 拓士	ドローン播種での水稻湛水直播による大幅な省力化・規模拡大の可能性

プロジェクト発表 第5部 10:30~11:50

No	課程	氏名	課題名
27	畑作園芸	小笠原 希	水稻疎植栽培による田植作業の省力化
28	畑作園芸	川崎 義純	ながいものマルチ栽培によるコブイモ発生抑止効果について
29	畑作園芸	川村 汰介	ねぎ栽培における各種液肥の成長・品質に及ぼす効果の検討
30	畑作園芸	栗山 拓弥	にんにくの品質向上を目的とした肥料の比較検討
31	畑作園芸	佐々木 大翔	ピーマンの誘引方法の違いによる収量比較
32	畑作園芸	佐藤 泰斗	夏秋いちご栽培における品種比較(2年目)

<昼食> 11:50~12:40

プロジェクト発表 第6部 12:40~14:00

No	課程	氏名	課題名
33	畑作園芸	白山 冬哉	水溶化腐植土壌改良資材を使用したきゅうり栽培
34	畑作園芸	白戸 裕大	ねぎ栽培における追肥作業の省力化
35	畑作園芸	其田 楓菜	トルコギキョウの春播き夏秋出し栽培における遮光処理の影響
36	畑作園芸	高舘 歩夢	キャベツ栽培における微生物資材えひめAIの使用と収量に与える影響
37	畑作園芸	田村 海人	エダマメの害虫抑制効果の高い防除時期の検討
38	畑作園芸	野宮 和馬	ごぼう栽培におけるセンチュウ被害を抑制する粒剤の比較について

プロジェクト発表 第7部 14:10~15:30

No	課程	氏名	課題名
39	畑作園芸	船水 沙紀	キャベツセル苗へのリン酸カリ液の定植前施用によるリン酸施肥量削減効果の検討
40	畑作園芸	米田 拓史	ブロッコリーの茎を活用した健康食品開発と収益性の検討
41	畑作園芸	増川 颯一郎	高密度播種移植栽培による水稻育苗の省力化について
42	畑作園芸	松橋 想	ブロッコリーの1株2本植えによる収量増加の検討
43	畑作園芸	宮古 新菜	にんじん栽培におけるセンチュウ被害を抑制する粒剤の比較について
44	畑作園芸	若沢 海斗	追肥の有無による越冬玉ねぎの収量の比較

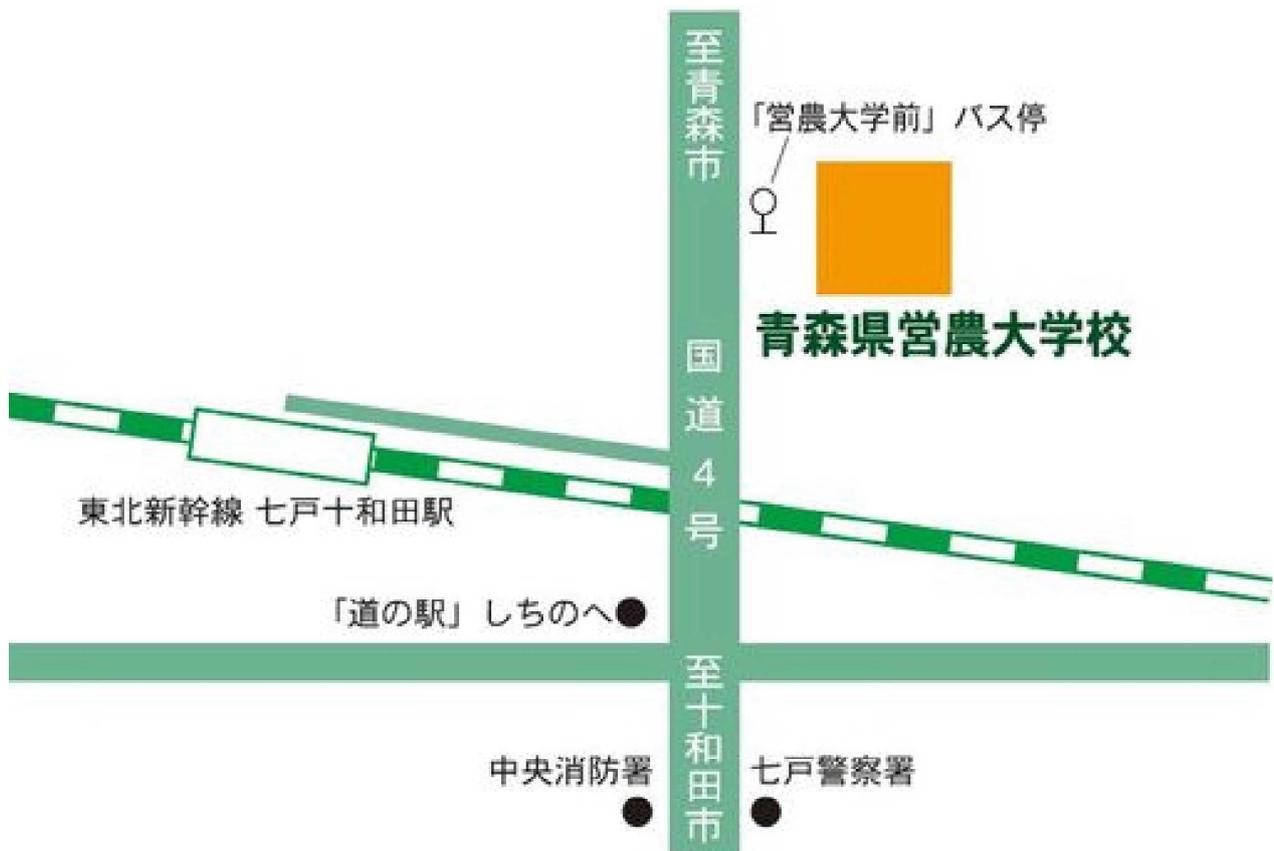
審査 15:30~16:10

閉会式 16:10~16:30

青森県営農大学校 案内図

所在地 青森県上北郡七戸町字大沢48-8

電話 0176-62-3111



※東北新幹線七戸十和田駅（北口）から、徒歩8分

※十和田観光電鉄バス「営農大学前」バス停から、徒歩1分